

■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和5年10月16日（月）19：00～

場所：Web会議

出席者：吉満・藤田・福永・西・柳田・黒木・住吉・坂下・日高・小澤・田中・永山・安藤・峯戸松

欠席者：深見

I. 報告

報告事項1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：年会費納入について

内容：2023.10.16現在 総会員数1203名中939名納入済み（78.1%）

報告事項2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（4名）

内容：小浦さゆり 自宅会員 経済的理由

倉田宏幸 池田病院 宮崎県士会へ異動

倉田渚 老健みなみかぜ 宮崎県士会へ異動

三津山功祐 川原クリニック 退会理由なし

報告事項3

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：休会者について（R5休会者計9名）

内容：岩佐 花寿（イワサ カスミ）川内市医師会立市民病院 R5休会

俵積田美里（タラツミタ ミヅト）吾平クリニック R6休会予定

報告事項4

提出者：西綾

士会内での立場：副会長

報告：10/15 障害者スポーツ大会前研修

内容：場所：鹿児島医療技術専門学校（対面） 鶴田匡範担当
講師：鮫島康太（原田学園 PT）
（活動費：講師謝金・交通費にて：25,000 円）
日時：2023 年 11 月 15 日（日） 10 時～12 時（受付：9 時 30 分）
参加：対象 21 名中 6 名参加 その他の方には動画を後日送信
内容：テーピング技術の講義と実技

報告事項 5

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部理事

報告：学術部報告

内容：

I. 県学会

1. 第 33 回鹿児島県作業療法学会

・第 33 回県学会→10 月 20 日に会議を予定：日程や講師を検討

II. 学術誌：Vol. 30：令和 6 年 3 月の発行に向けて準備中

1. 新規投稿数：0 件、現在：査読中 1 件

九州学会にエントリーした演者へ論文投稿の打診し、現在 6 人から内諾を得ている

2. 特集：（案）「学会運営の報告」のテーマで進めている

→種子島で開催した県学会、九州作業療法学会の運営や当日の状況についての記事にする

内容：・学会を運営すること（難しさや参加する面白さなど参加者の裏側で起こっていること）

・学会とは、意義・コンセプト（運営すること、参加・発表することで何が得られるのか、メリット、良さ）などについて書いていただく予定

III. 研究支援事業：

研究法研修会：1～3年目を対象に演習を取り入れた内容で企画する

1) 第2回研究法研修会

タイトル：研究テーマを見つけてみよう！

講師：藤田 賢太郎氏

日時：10月22日 9:30～11:30、

場所：ハイブリッド形式（対面：鹿児島医療技術専門学校、web）

内容：参加者は動画での事前学習後（[PICO][PECO]について、FINERの基準）当日はグループワークでの演習を中心に実施する

・第3回研究法研修会

タイトル：臨床的・クエスチョンからの文献検索

講師：平賀 勇貴 氏 会員番号 40884(福岡国際医療福祉大学医療学部作業療法学科助教)

日時：2023年12月1日(金) 19:30～21:00

場所：個別 web 受講

内容：臨床疑問と言われる「臨床的・クエスチョン」を、研究疑問である「リサーチ・クエスチョン」

へ落とし込むためには、PICO/PECO を活用し構造化しながら実施可能か判断する作業が必要であ

る。その工程の中で、先行研究を参考にすることが必要となるが、検索方法によっては、必要となる

文献の抽出ができないことがある。そのため、「臨床的・クエスチョン」から文献を検索する方

法を提示し、検索方法の理解を深めていくこととする

・第4回目：2月予定。統計。チャート方式を使用してどの統計を使うか演習。その後統計ソフトの使用を行う。

2. 研究相談会：今年度の案内を広報する

3. 課題研究助成制度：

1) 令和4年度

研究助成承認：加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ：中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間：令和4年6月～令和6年5月まで 制度を実施中

進行中、著変なし

2) 令和5年度の募集をかけている

令和5年3月に応募が1件あり。書類不備のため必要書類をそろえて再応募で準備中

→その他、応募なし

IV. 学術部コンテンツ

特に報告なし

II. 議案

議案 1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：新入会員について（5名）

中間小百合（ナカマ サユリ） いづろ今村病院

外村圭一（ソノムラ ケイチ） いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 120228

園田征志（ソノダ マサシ） 田上記念病院

牧内文佳（マキチ フミカ） 自宅会員 64783

篠原世聞（シノハラ セブン） 田上記念病院

決議事項：了

議案 2

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術局担当

議案：時間算定が難しい県士会業務の会議費算定について

決議事項：継続審議

学術部

- ・学会：査読・抄録作成
- ・学術誌：査読作業、編集、投稿者とのやり取り
- ・研究法研修会：案内・申し込み後の対応
- ・学術部コンテンツ

教育部

- ・メール対応：対講師、対受講者
- ・イベントペイ処理
- ・ポイント付与

総務部

- ・総会資料
- ・臨床実習指導者講習会の受講者（100名）対応

事務局

- ・公文書作成（200通）

メディア事業

- ・HP、LINE@対応

財務部

- ・予算書作成、補正予算書作成
- ・各種規定、申請書類様式作成

⇒3役預かり

議案3

提出者：西 綾

士会内での立場：副会長

議案：障害者スポーツ大会に関して

障害者スポーツ大会が10/28(土)~30(月)で開催されます。(参加人数/要請人数)

ボウリング : 28日(3/4名) 29日(4/4名) 30日- 責任者：井料健勝

フライングディスク : 28日(4/5名) 29日(5/5名) 30日(5/5名) 責任者：秋元秀徳

バレーボール : 28日(5/5名) 29日(5/5名) 30日- 責任者：永山俊介

*21名の参加で、通算31枠の作業療法士が派遣されます。

*鹿児島県からの規定にて、交通費が1日200円のみとの事です。

障害者スポーツの当日は10万の予算で計上しておりました。8万5千円で研修費を3回予定しておりましたが、実際は1回の研修(2万5千円)のみの請求となっています。この差額分で、県士会会員に関しては、会議費としての5,000円(1日のMAXの額)を支払いとしてもよろしいでしょうか?参加者21名が県士会会員である場合は、15万5千円の経費となります。

決議事項：理学療法士協会の待遇に関して確認(会長からメール済)

末永さんに協会の会員であるかの確認を依頼(10/17中に確認する)

各会場リーダーに参加者の名簿確認を依頼する

参加者の当日の動きなどの細かいことの案内をしているか確認(服装・ID・移動等)

謝金等に関しては、保留とする(*担当者の説明必要)

議案4

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

議案：①日本協会の2024年度特別表彰の推薦について

県協会で該当する方がいらっしゃれば推薦をお願いします。

締切12/5

②会計について

本日で上期の会計を締めさせていただきます。

- ③令和6年度 理事・代議員の選挙、推薦について
例年通り会員の方々にハガキを発送する形で進める予定。

決議事項：

- ①特別表彰は県協会からの推薦者は該当なし
②10/17で締めることに決定
③例通りハガキを発送することに決定

議案5

提出者：黒木

士会内での立場：教育部理事

議案：市民公開講座の検討 健康かごしま21に即した内容

会場 県民交流センター 中ホール（200名規模を想定）

講師 西岡 心大さん（管理栄養士・博士 長崎リハビリテーション病院 管理栄養士室室長）

内容 生活習慣予防のための食生活（脳血管障害、慢性腎疾患、フレイルなど）

教育学術局として実施検討中 10月11日で話し合い

講師との日程調整がまだ行えていないため日時や実際に行えるかはまだ不明

外部への広報、一般向けのポスター作製などでメディア事業部の協力をいただくかもしれません

（検討事項）

上記内容で公開講座を実施してよいか

対面か？ウェビナーか？

予算 暫定案を後に teams で共有しますが、ポスター作製代や講師やスタッフの交通費・宿泊費等合わせて15-20万程度の予定 算出可能か

決議事項：もう少し内容を検討 栄養士会の取り組みも見ながら

議案6

提出者：

士会内での立場：

議案：

決議事項：

Ⅲ. その他

周知事項 生涯教育システム ポイント付与の作業について（黒木）
teams のスレッド（一般 10/7）を参照ください

確認事項：（田中）鹿児島県臨床心理士会 30 周年記念式典について
ご祝儀の準備が必要でしょうか？
⇒1 万円のご祝儀を事務所に準備しておきます。

日本作業療法士協会地域事業支援会議報告（永山）

Ⅳ. 次回会議

11/20（月）19 時～